

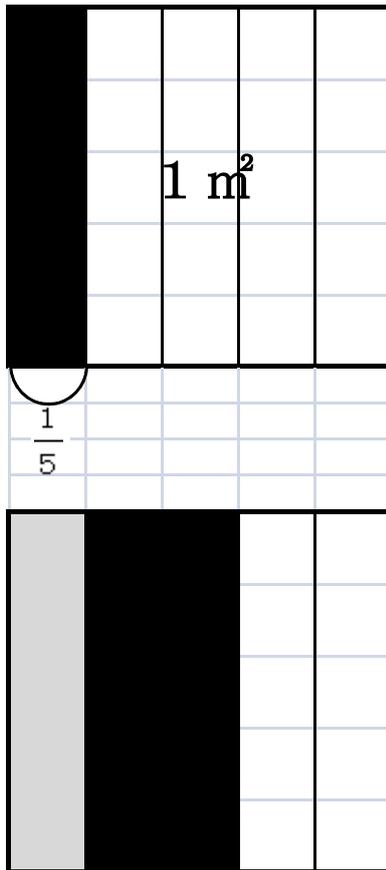
学 年

4 年

# 分数のたし算・ひき算①

年 組 氏名

1 1 m<sup>2</sup>の壁をペンキでぬります。



(1) 1 m<sup>2</sup>の壁を5等分して、1日目に1つ分をぬりました。何m<sup>2</sup>ぬれましたか。分数で答えましょう。

( ) m<sup>2</sup>

(2) 2日目に残りの半分をぬりました。何m<sup>2</sup>ぬりましたか。分数で答えましょう。

( ) m<sup>2</sup>

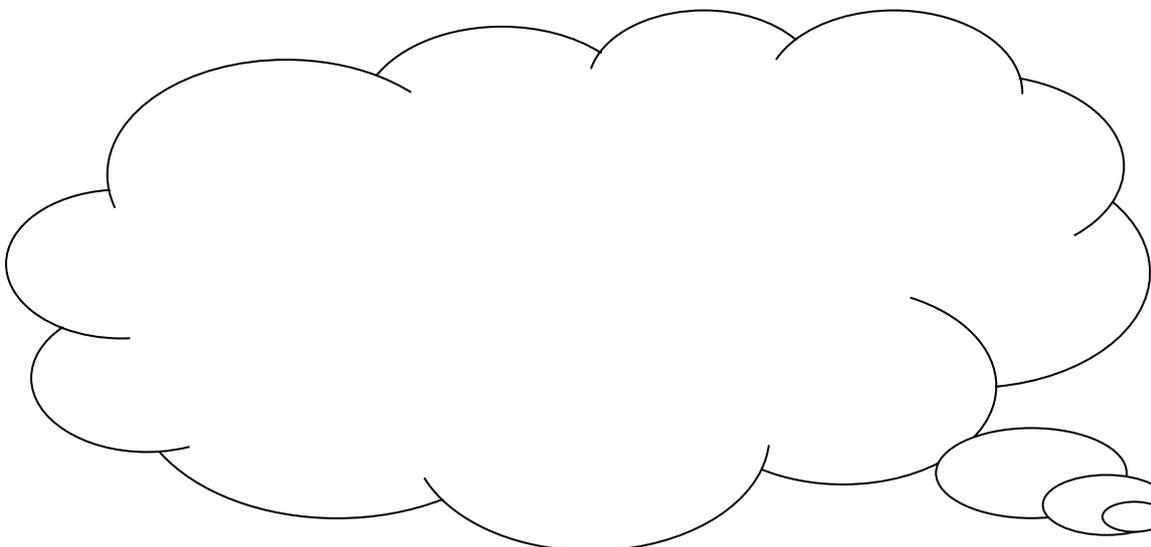
(3) 2日目までにぬれたのは、全部で何m<sup>2</sup>ですか。分数で答えましょう。

( ) m<sup>2</sup>

(4) 1日目と2日目にぬった面積の合計を表す式を書きましょう。

<式>

(5) 分数のたし算について気づいたことを書きましょう。



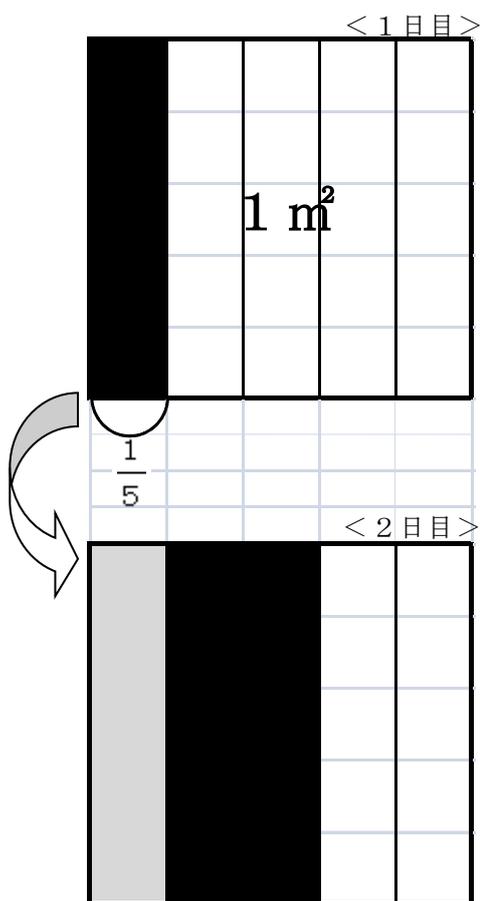
学 年

4 年

## 分数のたし算・ひき算①

年 組 氏名

- 1  $1 \text{ m}^2$ の壁をペンキでぬります。



- (5)  $1 \text{ m}^2$ の壁を5等分して、1日目に1つ分をぬりました。何 $\text{m}^2$ ぬれましたか。分数で答えましょう。

$$\left( \frac{1}{5} \text{ m}^2 \right)$$

- (6) 2日目に残りの半分をぬりました。何 $\text{m}^2$ ぬりましたか。分数で答えましょう。

$$\left( \frac{2}{5} \text{ m}^2 \right)$$

- (7) 2日目までにぬれたのは、全部で何 $\text{m}^2$ ですか。分数で答えましょう。

$$\left( \frac{3}{5} \text{ m}^2 \right)$$

- (8) 1日目と2日目にぬった合計の量を表す式を書きましょう。

<式>  $\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$

- (5) 分数のたし算について気づいたことを書きましょう。

- ・同じ分母のたし算では、分子だけをたす。
- ・同じ分母のたし算では、分母は変わらない。

など



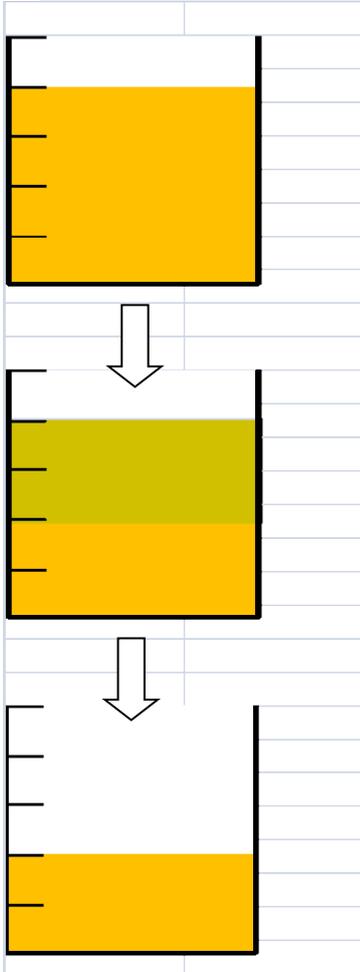
学 年

4 年

## 分数のたし算・ひき算②

年 組 氏名

1 10のコップの中にジュースが入っています。



(1) コップの中に入っている量は何ℓ ですか。  
分数で表わしましょう。

( )

(2) コップから入っている量の半分を飲みました。  
何ℓ 飲みましたか。

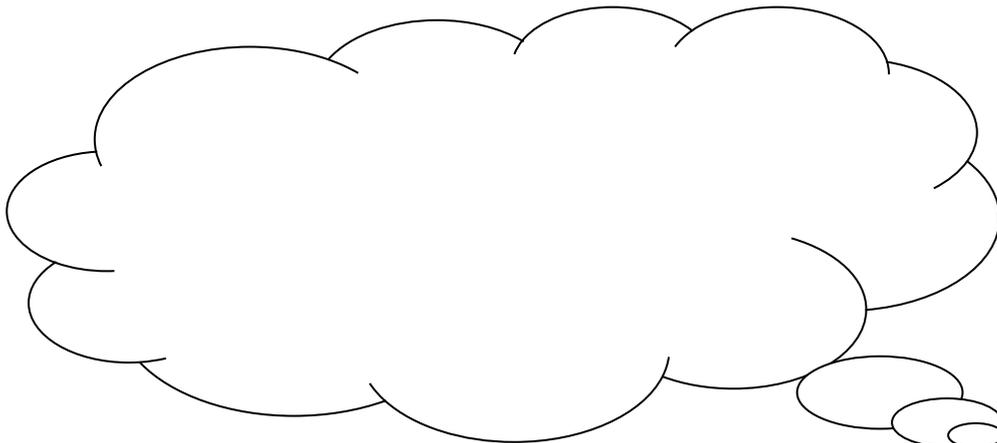
( )

(3) 残っている量は何ℓ ですか。分数で表しましょう。

( )

(4) 初めの量から、残っている量を求める式を書きましょう。  
<式>

(5) 分数のひき算について気づいたことを書きましょう。



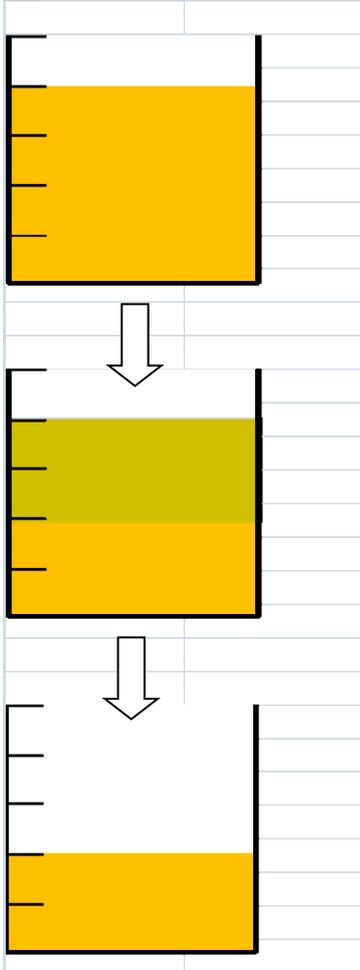
学 年

4 年

## 分数のたし算・ひき算②

年 組 氏名

1 1ℓのコップの中にジュースが入っています。



(1) コップの中に入っている量は何ℓですか。  
分数で表わしましょう。

(  $\frac{4}{5}$  ℓ )

(2) コップから入っている量の半分を飲みました。  
何ℓ飲みましたか。

(  $\frac{2}{5}$  ℓ )

(3) 残っている量は何ℓですか。分数で表わしましょう。

(  $\frac{2}{5}$  ℓ )

(4) 初めの量から、残っている量を求める式を書きましょう。  
<式>

$$\frac{4}{5} - \frac{2}{5} = \frac{2}{5}$$

(5) 分数のひき算について気づいたことを書きましょう。

- ・ 同じ分母の分数のひき算では、分子だけを引く。
- ・ 同じ分母のひき算では、分母は変わらない。

など



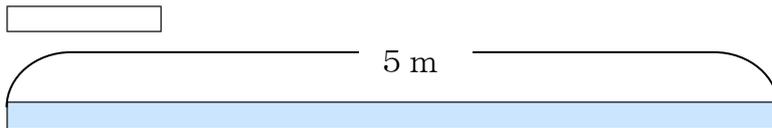
学 年

4 年

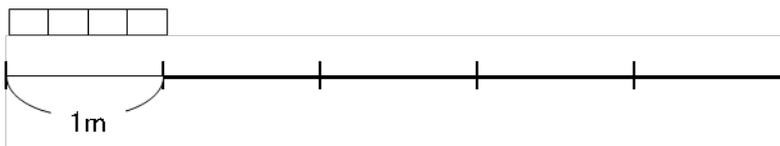
## 分数のたし算・ひき算③

年 組 氏名 \_\_\_\_\_

- 1 白のテープが 1 m、青のテープが 5 m あります。白と青のテープを 4 人で同じ長さずつ分けます。

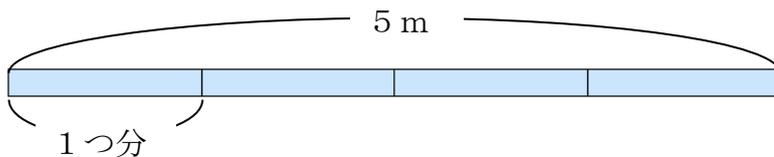


- (1) 白のテープは 1 人分が、何 m になりますか。



( )

- (2) 青のテープは 1 人分が、何 m になりますか。



( )

- (3) 分けてもらった白と青のテープをつなげると、一人分は何 m になりますか。



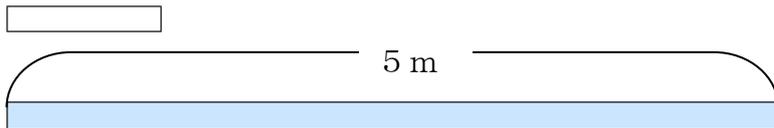
<式>

答え \_\_\_\_\_

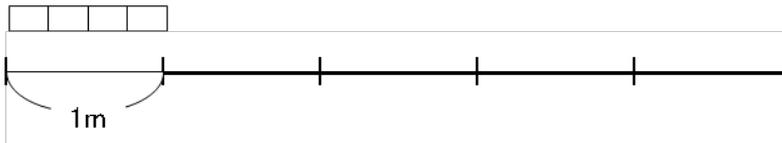
学 年	分数のたし算・ひき算③
4年	

年 組 氏名 \_\_\_\_\_

- 1 白のテープが 1 m、青のテープが 5 m あります。白と青のテープを 4 人で同じ長さずつ分けます。

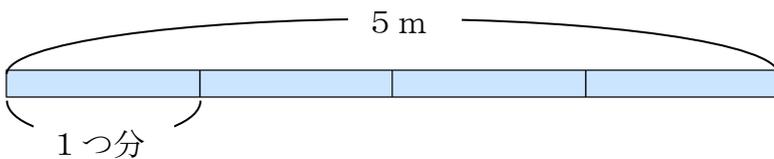


- (1) 白のテープは 1 人分が、何 m になりますか。



(  $\frac{1}{4}$  m )

- (2) 青のテープは 1 人分が、何 m になりますか。



(  $\frac{5}{4}$  m )

- (3) 分けてもらった白と青のテープをつなげると、一人分は何 m になりますか。



<式>  $\frac{1}{4} + \frac{5}{4} = \frac{6}{4}$

答え  $\frac{6}{4}$  m

学 年

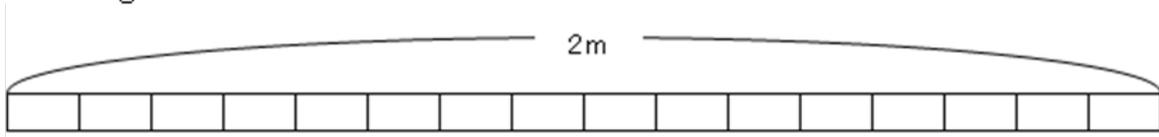
4年

## 分数のたし算・ひき算④

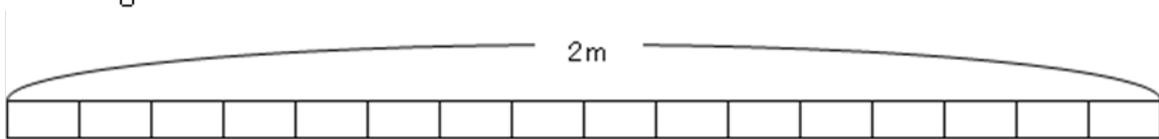
年 組 氏名

① 次の大きさだけ色をぬりましょう。

(1)  $\frac{9}{8}m$



(2)  $1\frac{1}{8}m$



(3) □に当てはまる数字を入れましょう。

①  $\frac{1}{8} + \frac{\square}{8} = \frac{9}{8}$

②  $\frac{\square}{8} + \frac{5}{8} = \frac{9}{8}$

(4) 答えが  $\frac{9}{8}$  になる同じ分母のたし算の問題を考えましょう。

学 年

4 年

## 分数のたし算・ひき算④

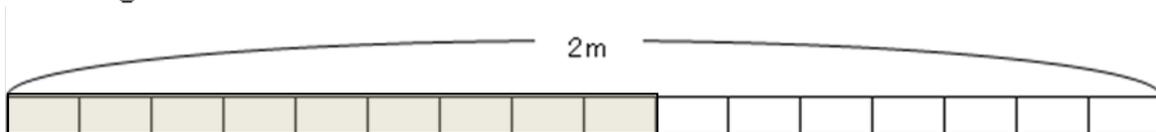
年 組 氏名

1 次の大きさだけ色をぬりましょう。

(1)  $\frac{9}{8}$  m



(2)  $1\frac{1}{8}$  m



(3) □に当てはまる数字を入れましょう。

①  $\frac{1}{8} + \frac{\square}{8} = \frac{9}{8}$

②  $\frac{\square}{8} + \frac{5}{8} = \frac{9}{8}$

(4) 答えが  $\frac{9}{8}$  になる同じ分母のたし算の問題を考えましょう。

・赤のテープ  $\frac{3}{8}$  m と青のテープ  $\frac{6}{8}$  m を合わせると何 m のテープができますか。

・  $\frac{4}{8}$  L のコーヒーと  $\frac{5}{8}$  L のミルクを混ぜると何 L のコーヒー牛乳ができますか。

など

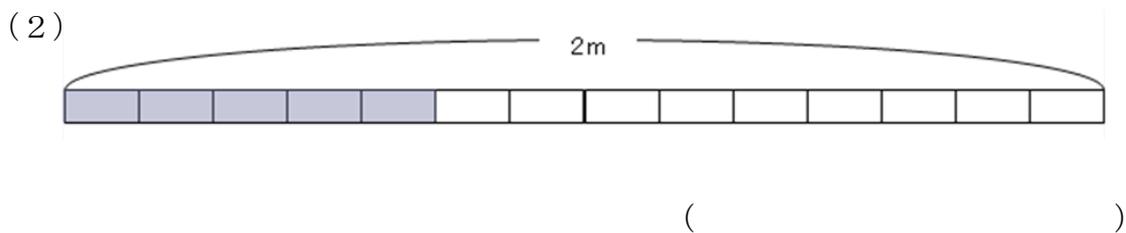
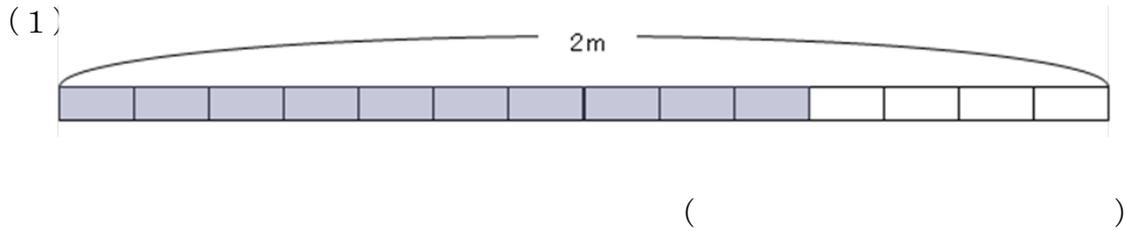
学 年

4 年

## 分数のたし算・ひき算⑤

年 組 氏名 \_\_\_\_\_

1 次の長さは何mですか。分数で表しましょう。



(3) □に当てはまる数を入れましょう。

①  $\frac{10}{7} - \frac{\square}{7} = \frac{5}{7}$

②  $2\frac{1}{7} - 1\frac{\square}{7} = \frac{5}{7}$

(4) 答えが  $\frac{5}{7}$  になる同じ分母の分数のひき算の問題を作りましょう。

学 年

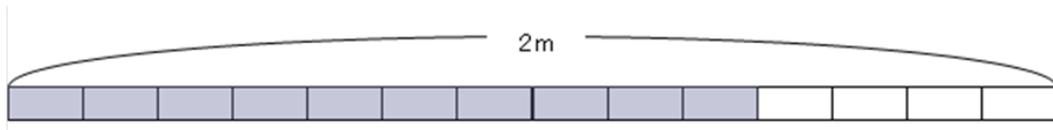
4年

## 分数のたし算・ひき算⑤

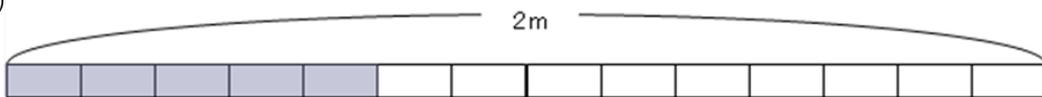
年 組 氏名

1 次の長さは何mですか。分数で表しましょう。

(1)

(  $\frac{10}{7}$  m または  $1\frac{3}{7}$  m )

(2)

(  $\frac{5}{7}$  m )

(3) □に当てはまる数を入れましょう。

①  $\frac{10}{7} - \frac{\boxed{5}}{7} = \frac{5}{7}$

②  $2\frac{1}{7} - 1\frac{\boxed{3}}{7} = \frac{5}{7}$

(4) 答えが  $\frac{5}{7}$  になる同じ分母の分数のひき算の問題を作りましょう。・  $2\frac{1}{7}$  mのテープから  $1\frac{3}{7}$  m切り取ると、残りは何mになりますか。・  $\frac{10}{7}$  Lのジュースを  $\frac{5}{7}$  L 飲みました。残りは何Lになりますか。